

Utsunomiya.C P T A

PTA宇都宮

第88号

発行／宇都宮市PTA連合会 福田 治久

宇都宮市天神1-1-24

宇都宮市教育センター内

TEL・FAX 632-7856

編集／市P連新聞編集委員会

印刷／(株)松井ビ・テ・オ・印刷



令和 5 年度定期総会



5月29日、令和5年度定期総会が宇都宮文化会館にて行われました。市長 佐藤栄一様、市議会議員 馬上剛様、市教育委員会教育長 小堀茂雄様よりお祝いのお言葉を頂戴いたしました。

市PTA連合会の福田治久会長からお話と挨拶がありました。

議事では、本年度の活動方針案、事業計画案、予算案及び新役員案など、すべての議案について承認されました。

令和4年度ソフトボール大会、バレーボール大会、広報紙コンクール表彰式を行いました。また、長きにわたり当連合会を支え、退任する19名の役員の方に、福田会長から感謝状を贈呈し、無事閉会となりました。

ご挨拶



宇都宮市PTA連合会 会長 福田 治久

令和5年度も宇都宮市PTA連合会の会長に選任いただきました福田治久と申します。1年間のコロナ禍の中、PTA活動において、皆様の多大なご苦勞に感謝申し上げます。まだコロナが「0」になつたわけではありませんので、引き続き子どもたちを守っていただければと思います。

今年子どもたちの安心安全、特にスマートフォン、SNSの問題に関しては、いじめ等の問題だけでなく、闇バイト等、重大な事件につながる危険性ははらんでおります。万が一知らず知らずのうちに子どもたちがそこに関わっていったら、まうと人生を棒に振るような本当に危険なことがはらんでいます。その事を踏まえて、今

年度は市P連といたしまして、も、全ての単位PTAの皆様にも、スマートフォンの関係する「親学出前講座」をしつかりとご案内させていただきます。心にお留め置きいただければと思います。変えてはいけないもの、時代は合わせて変えないといけないものもたくさんありますが、時代は合わせて変えていくためには市P連といたしまして、皆様とともに手をしっかりと携えながら、一歩一歩前に進んでいきます。

結びとさせていただきます。宇都宮市内4万人を超える愛してやむことの無い子どもたちの学校と家庭での生活がますます光り輝くものになるよう、心からご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

令和 5 年度宇都宮市 P T A 連合会役員

専任理事		常任理事		副会長		会長	
鈴木 佳之	陽西 小	山本 伸夫	務務 局	佐藤 要	陽東 中	福田 治久	西 小
林 昌宏	陽野 中	中村 大介	宮の原 小	菊地 芳弘	陽東 中		
鮎澤 秀則	瑞穂 中	関口 直幸	旭 中	山本 和紀	宝木 中		
旭野 好紀	星が丘 中	長谷川 昌弘	五代 小	山口 直幸	旭 中		
小滝 伸佳	河内 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
宇賀神 達也	姿川 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
齋藤 竜也	国本 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
村瀬 広之	横川 東 小	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
飯沼 貞臣	岡本 小	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
関口 快太郎	宇都宮 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
中島 崇	豊郷 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
引地 健二	泉が丘 小	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
関 守康	篠井 小	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
河内 哲也	晃陽 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
高野 明美	上戸 祭 小	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
知花 貴史	横川 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
石川 成佳	清原 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
吉井 大輔	細谷 小	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
佐藤 雄彦	岡本 北 小	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
川上 靖恭	郷 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
猪瀬 主税	国本 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		
高橋 裕一	鬼怒 中	鈴木 佳之	陽西 中	関口 直幸	旭 中		

市P連ソフトボール大会

“優勝は「戸祭小」と「一条中」。おめでとうございます”



準優勝 泉が丘小

今年も昨年に続き素晴らしい成績を収めることができました。来年こそ優勝目指して頑張ります！



優勝 戸祭小

猛暑の中、選手を支えてくださいました体育委員、たくさん応援してくださいました先生方のおかげでチーム戸祭小となり初優勝することができました。感謝いたします。うれPです。



準優勝 晃陽中

今大会、初めて準優勝という成績を残せました。来年も楽しくPTA会員の皆様と活動できればと思います。福田会長並びに実行委員の皆様、大会運営ありがとうございました。



優勝 一条中

保体の皆様、先生方、選手が丸となり、楽しく過ごすことができました。令和元年の久しぶりの2日目の進出から5年、悲願の優勝を果たすことができました。ご協力いただいたすべての皆様ありがとうございました。

大会1日目は、6月18日(日)、2日目は7月2日(日)酷暑の中、開催されました。今年度は小学校48校、中学校22校での参加となり、盛大に熱戦が繰り広げられました。たくさんの方の応援、ご参加いただきありがとうございました。選手の皆様、ありがとうございました。



学校長・PTA会長研修会



8月9日(水)にホテルニューイタヤにおいて、学校長・PTA会長研修会が137名の参加者により開催されました。その研修会で宇都宮中央法律事務所 弁護士・弁理士の海老原輝様から『PTA運営のQ&A』というテーマで講演をいただきました。市P連では過日A・Eの各ブロック会長会において、グループ毎で意見交換が行われ、そこで出た会長の皆様による様々な悩みを、講師である海老原先生に事前に聞いていただき、講演会当日はそれを元に法律面から見た問題

点や、法律家としてのアドバイスをいただきました。質疑応答では会長の皆さんだけでなく、校長先生からも質問が相次いであり、講演内容に対する関心の高さが見て取れました。海老原先生は市内の小学校にお子様を通われているとのことですので、身近にそのような方が居ることを心強く感じました。子どもたちの健全な成長のために、これからも協力し活動していきたいと思いました。



優秀賞



●中学校の部●
宇大附属中、陽北中



●小学校の部●
中央小、宇大附属小
雀宮東小、瑞穂台小

最優秀賞



●中学校の部●
姿川中



●小学校の部●
岡本北小

広報紙コンクール 審査会

2月9日(木)に宇都宮市教育センターにて「広報紙コンクール審査会」が行われ、各賞が決定しました。結果は次の通りです。今年度は例年よりも応募期間を長めに設けておりますので、各校よりご参加お待ちしております。

県政150周年 記念特集



単P短信 新たな歴史に前進

宇都宮市平出工業団地産業道路付近より西に、本校は昭和48年4月宇都宮市立泉が丘小学校から分離独立、宇都宮市立御幸小学校として開校。その後学区内の宅地造成が進み、児童数は年々増え昭和52年宇都宮市立御幸が原小学校(上野町地区)が分離しました。(21学級児童数755名職員33名)とし、昭和・平成・令和の時代に沿って、昨年節目の年とし創立50周年記念を迎えることができました。現在令和5年度児童数325名職員30名で、開校当時と比べ児童数は半減する中、かしこく・やさしく・たくましく笑顔いっぱいみゆきっ子の、キャッチフレーズを合言葉に！児童一人一人自主的に、登校時昇降口に立ち朝の挨拶運動を行うなど、自ら行動する新たな活動の挑戦に向けて動き出しています。昨年の創立50周年記念事業においては、児童・保護者・地域で集めたベルマーク貯金にて、学校旗購入寄贈をし、2022年10月号全国版ベルマークお買い物ガイドの表紙に起用される快挙も成し遂げ、今もお、ベルマーク貯金を行い、創立55周年と先を見越した活動も取り入れています。また、御幸小学校中庭には、心の池という心の文字の池があり児童達の憩いの場となっています。今回創立記念事業において、20年間分の感謝の気持ちを込めて池を、教職員・PTA・地域と連携し『みゆき池イケ大作戦』をキャッチフレーズに、綺麗な池へと甦らせる事が出来ました。創立記念式典・入学式典は、全校児童参加を実現させ、みゆきっ子は、互いを思いやる心を育み、チャレンジ精神を向上し、今年度10月下旬PTA主催での『みゆつきーDE漢字検定2023』を開催します。御幸小学校は、保護者・地域の方々に見守られ、御幸ゆるキャラである、みゆつきーと共に、笑顔いっぱい新たな挑戦へと向かい元気に育っています。



御幸小学校



白沢小学校



単P短信 歴史薫る緑豊かな小学校



白沢小学校は鬼怒川を挟み、東に高根沢町、北にさくら市が隣接する宇都宮市の北東部に位置する児童総数233名、各学年2クラスと少人数の学校です。少人数ということもありますが学年を問わず非常に仲が良く、放課後などに下級生と上級生が仲良く遊ぶ姿をみることができ、学校でもありません。

小学校の近くには白沢グリーンパークや河内総合運動公園、併設されたドリームプールかわちなど緑豊かで広大な敷地の遊び場があり子供たちはのびのびと体を動かすことが出来ます。放課後や休日などに『ドリブ集合ね！』というのは「白沢っ子」の合言葉になっています。白沢小学校は、明治6年の創立から本年度で150周年を迎える歴史ある小学校です。また学校の立地している、白沢地域においても江戸時代の五街道のひとつ奥州街道18番目の宿場町「白沢宿」の名残を今も残しており、小学校の周りを散策するだけでも歴史を感じることが出来ます。

また、地域の方々も白沢の特色を生かした体験教育など熱心に取り組んで頂いており、白沢地域の街探検や米作り体験を通じて郷土の歴史に子供達が触れる機会を創出して下さっています。

これからも学校・地域・保護者が連携し歴史薫る白沢地域で子供達が健やかに成長できる環境を作りたいと思います。



白沢小学校にも歴史を感じさせる史料が沢山あり、明治時代に卒業生から寄贈された手鐘や、昭和初期に地元企業から寄贈された和太鼓などは今でも運動会などで活躍しており、子供達や保護者に白沢小学校の歴史を感じさせてくれます。

また、地域の方々も白沢の特色を生かした体験教育など熱心に取り組んで頂いており、白沢地域の街探検や米作り体験を通じて郷土の歴史に子供達が触れる機会を創出して下さっています。

これからも学校・地域・保護者が連携し歴史薫る白沢地域で子供達が健やかに成長できる環境を作りたいと思います。



雀宮中央小学校：航空写真



富屋小学校：式典の様子

今年度150周年を迎える小学校

富屋小・雀宮東小・雀宮中央小・清原北小・篠井小・上河内東小・田原小・明保小・白沢小・姿川第二小・岡本小・瑞穂野南小・瑞穂野北小・横川中央小・横川東小・豊郷中央小

栃木県は明治6(1873)年6月15日、当時の栃木県と宇都宮県の両県が合併し誕生しました。令和5(2023)年で150周年を迎えます。1872年学制公布を受け、翌1873年に開校した学校(全市立小学校69校のうち)16校が創立150周年を迎えます。



私が担任をしていた頃の話です。自分の考えを表現することが苦手な児童がいました。みんなの前だと緊張してしまい、なかなか自分の思いを友達に伝えることができませんでした。そんなある日、学級の目標を決める話し合いの時間に、意見を求められたその児童がこんなことをみんなに伝えたのです。「ぼくは、みんなが笑っているときに楽しいから、笑顔が目標になるといいです。」それを聞いた学級のみんなは一瞬驚いた顔になりました。しかし、すぐに司会役の児童が「わたしも笑顔がいっぱいの学級がいいです。」と賛成の思いを伝えてくれたのでした。それを聞いた学級のみんなからも「賛成です。」との声飛び交い、学級目標が「笑顔いっぱい学級」に決まりました。

学級の子供たちも自分の思いを伝えられなかった児童のことを思っていたのです。だからこそ、勇気を振り絞って思いを伝えた児童に賛成の意思を表したのです。自分の意見が採用されたその児童は、嬉しいような恥ずかしいような何とも言えない表情を浮かべていました。

その後、自分の考えを表すことへの抵抗感が少なくなり、学級の中でもよく笑顔を見ることができました。その児童の勇気と周囲の子の温かさを感じた思い出深い出来事でした。

松浦 好尚

編集後記

PTA新聞発行にあたり、ご協力下さいました皆さまに心から感謝申し上げます。

市P連では「子供たちのためのPTA」を目指し各委員会が活動をしています。

未来を担う子どもたちのために、学校・PTA・地域の繋がりを大切にし、協力し合いより多くの情報をお届けしてまいりたいと思います。

津川 静恵

編集委員

好尚 (城山西小)
静恵 (宇大附属中)
香子 (西小)
真弓 (姿川第一小)
由紀子 (旭中)
有美子 (旭中)
孝子 (御幸小)
智子 (今泉小)
司 (上河内中央小)
晶 (沢小)
仲子 (山本小)
律子 (大島小)

事務局だより《今後の事業予定》

- | | | |
|------------------|---|--------------|
| 10月28日(土)～29日(日) | ・第55回関東ブロックPTA研究大会千葉大会 | 千葉市 他 |
| 11月4日(土) | ・市P連バレーボール大会第1日目(中学校) | 河内体育館 |
| 11月12日(日)、19日(日) | ・市P連バレーボール大会第1日目(小学校) | 河内体育館・上河内体育館 |
| 11月12日(日) | ・県P連「子育てセミナー」 | 県教育会館大ホール |
| 11月26日(日) | ・市P連バレーボール大会第2日目 | 河内体育館 |
| 11月30日(木) | ・教育課題委員会講演会「不登校と向き合う講演」 | 文化会館小ホール |
| 1月19日(金) | ・PTA会合 | 未定 |
| 3月4日(月) | ・広報紙コンクール審査会
(応募期間：2月5日(月)～2月29日(木)) | 市教育センター |

～市P連の活動はホームページでも紹介しています～